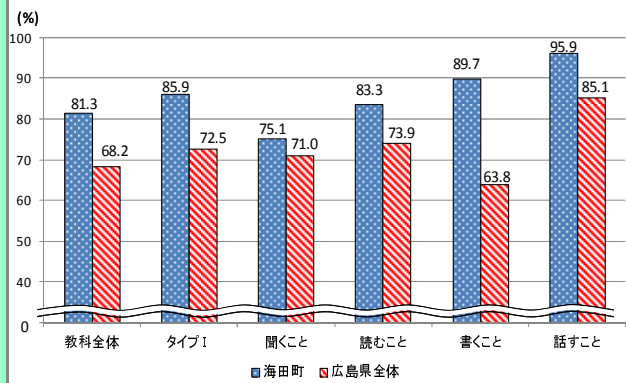


海田町の取組

学力調査の結果における特徴～中学校英語を中心に～

H26「基礎・基本」定着状況調査(中学校英語)



- 中学校英語の教科調査の結果について
 - ・中学校英語平均通過率 81.3% (県平均 +13.1P)
 - ・領域別では、すべての領域で平均を上回っている。特に「書くこと」においては県平均を 25.9P 上回っている。
- 中学校英語の生徒質問紙調査の結果について
 - ・生徒の学習に対する意識が高まっている。「勉強は好き」(県平均 +4.4P)
 - 「授業はよく分かる」(県平均 +9.5P)
- 調査した教科の「活用」に関する結果について
 - ・小学校、中学校共に「基礎・基本」定着状況調査のタイプII、全国学力・学習状況調査のB問題において県平均を上回っている。

B問題、タイプIIに関する学力調査の結果(県平均との差)

	全国学力・学習状況調査		「基礎・基本」定着状況調査			
	国語 B	算数・数学 B	国語タイプ II	算数・数学タイプ II	理科タイプ II	英語タイプ II
小学校	+6.6	+2.6	+12.2	+2.5	+5.8	—
中学校	+3.1	+5.6	+8.5	+12.6	+10.5	+12.2

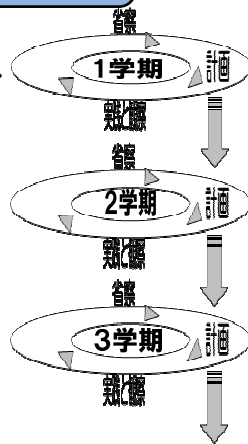
町全体の取組

取組1 海田式アクション・リサーチ ～個に応じた授業力向上～

「海田町 めざす授業づくりのポイント」を目標に、各教員の課題(教員の実態に応じた省察の視点)に応じた授業改善を図るため、管理職と教育委員会が連携した授業観察と改善方策の提示を行い、授業力のステップアップを図っています。

【海田町 めざす授業づくりのポイント】

- ① 身に付けさせたい力をつけている
具体的な児童生徒の記述・言葉等で「めざす子どもの姿」を示すことができること
- ② 努力を要すると判断した児童生徒への手立てがある
支援の具体があること
- ③ 意図的な肯定的評価がある
「ほめる」手立て(朱書きによる添削・具体的なほめ言葉等)があること



取組2 学力向上推進委員会 ～活用に関する問題を解く力の育成～

海田町立小・中学校教諭が協力し、児童生徒の学力に向けた学習課題・指導方法を検討することにより、児童生徒の活用に関する問題を解く力の育成を図ります。

【組織】

- ・代表校長
- ・学力向上推進委員 (各校2名：教育長委嘱による)

【活動】

- ・授業づくり・家庭学習における効果的な指導方法等を提案、学校内の取組を牽引する。
- ・町内学力調査問題の作成を牽引する。
- ・学力向上推進委員会(原則月1回実施)において、町内学力調査結果の分析、今後の取組を検討する。



英語教育の取組

海田町立中学校(全2校)
～海田中学校・海田西中学校～

テーマ 4技能を統合的に活用できるコミュニケーション能力の育成

取組1 単元構成力の向上

～全英語担当教諭で作成・組織で検討～

第1学年		単元	P1	P2
関心・意欲・態度	聞くこと	言語表現への取組 Jiゴ→オの継続	○	
	話すこと	言語表現への取組 Jiゴ→オの継続	○	
	読むこと	言語表現への取組		
	書くこと	言語表現への取組		
表現の能力	読むこと	正確な音読 適切な音読		
	書くこと	正確な筆記 適切な筆記		◎

各プログラムで重点的に指導することを明示した年間の評価計画の作成

これに基づいて

学年		1学年				
単元名						
重点的に指導すること		書くこと(適切な筆記)				
単元の評価規準		外国語表現の能力(イ)	外国語理解の能力(ウ)	言語や文化についての知識・理解(エ)		
		評価しない観点には斜線を引く。				
指導と評価の計画		時間	学習のねらい	主な学習活動	評価規準	評価方法
1						授業後など別の機会に評価することもできる。
2						
単元末		★単元計画に重点的に指導することが反映されていること。				

取組2 4技能の総合的な育成

①全英語担当教諭による授業スタイルの共有

「書く」力を育成する授業スタイル



個で書く → グループで話す(読む)・聞く → 個で書き直す → 全体で話す(読む)・聞く

取組2 ②課題(書く力)に焦点化した取組

【授業で】「正確さ」と「適切さ」を追究する単元・授業づくり

文構造・語法の理解の徹底

主語と動詞 (be動詞、一般動詞)の語順等を整理したワークシートを活用させる。	主語	後に一般動詞がある時	be動詞または一般動詞	前にbe動詞がある時
文と文をつなぐとき	～は	(～しない)	be動詞(～です) 一般動詞(～する) s. es	(～ではない)
and but	this I, you, he she など	don't, doesn't	is am are	not
			play like live have speak come write use listen watch go study clean	

「文のつながり」を意識

主語や動詞等に印をつけさせる。

ALTと英語担当教諭によるライティング・チェック

生徒の英作文

- I want to be a baseball player.
- Because I like baseball and I like Ichiro very much.
- So I practice it hard every day to be a good baseball player.
- And I watch a baseball game on TV every day. . . .

教材提示装置を使用し、生徒が書いた記述を学級全体に提示し、発表します。

取組2 ③課題(読む力)に焦点化した取組

【日常的に】日々の授業における英文(50～80words程度)の読み取り実施

【例文】
My friend John and I went to the Kumano shrine to see the plum blossoms. The white blossoms were nice, but the pink blossoms were my favorite. John says that spring is here because the plum trees are in bloom. I don't think so. It isn't spring yet because it's still cold. My mother made a flower arrangement yesterday and used plum blossoms with pine and bamboo. She says the combination means happiness.

【問題】
次の3つの中から英文の題名としてふさわしいものを選びなさい。
ア Plum Blossoms イ Flower Arrangement
ウ Pine Trees

【家庭で】個々に応じた英文を「書く」課題

- ・「1日1ページ」ライティング
- ・「本文の視写」から「自分で工夫した自主学习ノート」へ

【中期的な検証】定期試験を活用した類似問題の実施

- ・町内2中学校が定期試験に同じ類似問題を出題し、結果分析と今後の取組を検討する。

年間の評価計画・評価規準・単元計画から日々の指導まで2校で足並みをそろえた継続的な指導と検証・分析・改善